

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患別週報情報

平成16年第36週(8月30日～9月5日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ ¹	0	-	0.00		12	ヘルパンギーナ	50	0.67	0.85	⇨
2	RSウイルス感染症	0	-	-		13	麻疹 ²	0	-	0.08	
3	咽頭結膜熱	60	0.80	0.47	⇩	14	流行性耳下腺炎	73	0.97	0.69	⇩
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	22	0.29	0.42	⇩	15	急性出血性結膜炎	0	-	0.01	
5	感染性胃腸炎	274	3.65	1.97	⇨	16	流行性角結膜炎	31	1.55	1.50	⇩
6	水痘	23	0.31	0.53	⇩	17	細菌性髄膜炎	0	-	0.00	
7	手足口病	34	0.45	1.15	⇨	18	無菌性髄膜炎	3	0.14	0.17	
8	伝染性紅斑	6	0.08	0.15	⇩	19	マイコプラズマ肺炎	3	0.14	0.14	
9	突発性発しん	64	0.85	0.95	⇨	20	クラミジア肺炎 ³	0	-	0.00	
10	百日咳	0	-	0.01		21	成人麻疹	0	-	0.00	
11	風しん	0	-	0.01		「過去5年平均」：過去5年間の同時期平均(定点当り)					

1 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2 成人麻疹を除く。 3 オウム病を除く

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	⇩	⇨	⇨
↓	⇩	⇩	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減	殆ど増減なし

伝染性紅斑 急減(17件 6件)

2 一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況

一類感染症 発生なし
 二類感染症 コレラ 2件
 三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 2件
 四類感染症 発生なし
 五類感染症(全数) 発生なし